



特集

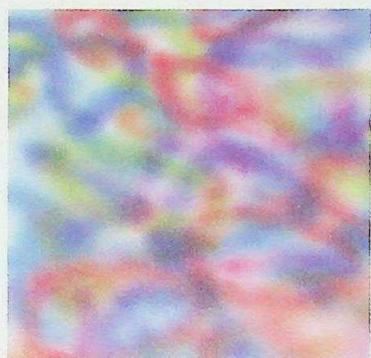
佐賀大学産学官連携の取り組み

活躍する佐大OB

国際社会で生き抜くための考え方

(株)タニタ代表取締役社長

谷田 千里氏



トピックス

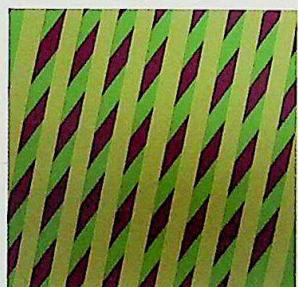
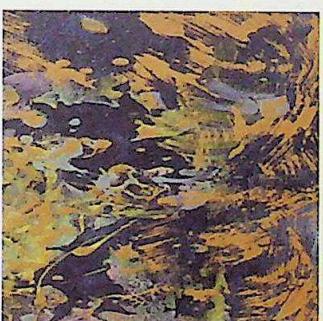
第87回白日展 文部科学大臣賞を受賞!

イキイキ佐大生

佐賀大学校友会だより

サークル紹介

etc



佐賀大学の 产学官連携の取り組み

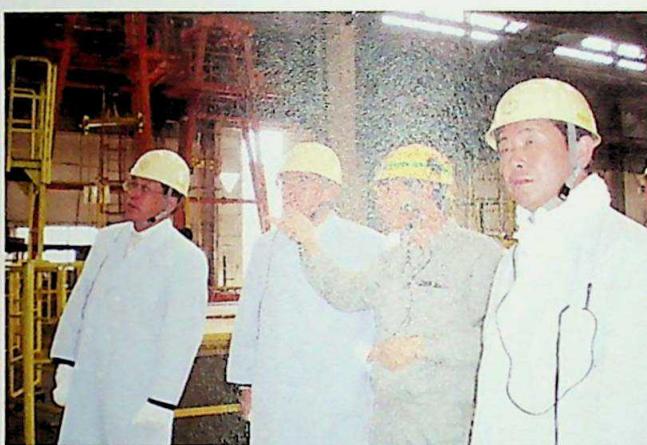
佐賀大学では、平成元年に「科学技術共同開発センター」を立ち上げ、技術相談、共同研究・受託研究の受入窓口として产学官連携をスタートさせました。九州では熊本大学、九州工業大学に続き3番目の早い設置でした。平成2年には共同研究の中核的建屋として科学技術共同開発センターが建設され、学内での共同研究拠点が整備されました。続いて、平成10年には次世代電子デバイス開発を目指したインキュベーション施設としてベンチャー・ビジネスラボラトリ（略称、VBL）が設立されました。これによって本学の産学官連携は、技術相談、共同研究、受託研究といった従来型の連携から、起業家やMOT（技術経営）人材育成及び次世代電子デバイス開発のようなシーズ発掘までを視野に入れた活動となりました。

さらに、平成16年には知的財産管理制度が創設され、学内において特許を中心とした知的財産の権利化・管理・維

持を行えるようになりました。平成17年には佐賀大学TLO（技術移転機構）が創設され学外の企業等への技術移転にも取り組むこととなりました。歴史的な経緯により产学官連携に関する組織が個々に活動してきましたが、平成18年8月には「佐賀大学产学官連携推進機構（以下「機構」と言う）」が発足し、大学全体の产学官連携を1つの組織で担うことになりました。機構は3つの部門で構成され、その一つである科学技術共同開発部門は、技術相談等の窓口業務をはじめ学内シグニチャーズや地域ニーズの発掘、企業等とのマッチング及び起業家人材育成を行っています。一方、知的財産部門は特許等の対応をテーマにしてシンポジウムを開催し、地域への普及・啓発に努めていました。また、佛淵学長自ら中島理事（研究・国際貢献担当、機構長）とともに佐賀県内50以上の企業等を訪問し、地域ニーズの収集に努めています。

現在、本学では、产学官連携と地域貢献の在り方の強化に向けて検討しております。今後、工学・医学・農学を中心とした科学技術はもちろんのこと、経済学・教育学等を中心とした地域貢献など広い分野で、佐賀地域・九州・全国及び全世界に貢献する大学を目指して日々努力してまいります。

今後とも皆様のご支援・ご協力よろしくお願いします。



ものづくり「現場力」を見学する佛淵学長(左から二人目)、中島理事(右)

渡を行っています。

昨年度機構では、本学教員700余名にヒヤリングし、佐賀に根ざした研究

シーズを理系のみならず文系に関する

シーケンスについてもマップ化しました。ま

た、それらの中で先端医療や子どもへ

の対応をテーマにしてシンポジウムを開催し、地域への普及・啓発に努めていました。

また、佛淵学長自ら中島理事（研究・国際貢献担当、機構長）とともに

佐賀県内50以上の企業等を訪問し、地域ニーズの収集に努めています。

現在、本学では、产学官連携と地域貢献の在り方の強化に向けて検討して

おります。今後、工学・医学・農学を中心とした科学技術はもちろんのこと、経

済学・教育学等を中心とした地域貢献

など広い分野で、佐賀地域・九州・全国

及び全世界に貢献する大学を目指して日々努力してまいります。

平成22年度 文部科学省大学等产学官連携自立化促進プログラム「最先端医療と科学技術による地域貢献
～大学と地域の連携による新事業・新産業創出を目指して～」

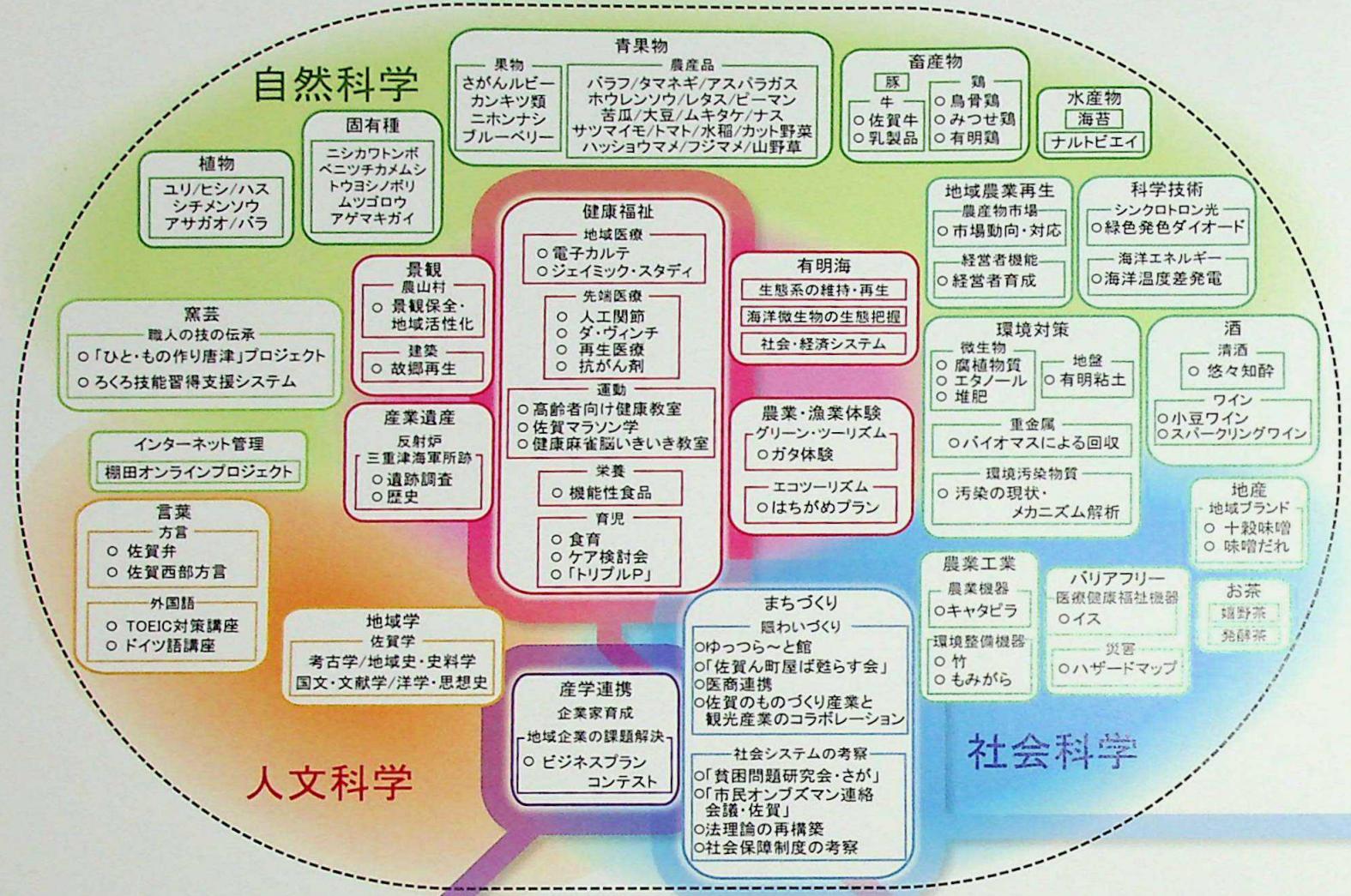
**シンポジウム
「最先端医療と
科学技術による地域貢献
～大学と地域の連携による
新事業・新産業創出を目指して～」**

(平成22年11月9日、
グランテはがくれ)

現状と今後の展望

▲パネルディスカッションの様子／左から：佛淵学長、木口教授、高崎准教授、中山教授

佐賀に根ざした研究シーズマップ



「第6回
佐賀ビジネスプラン
コンテスト」
(平成23年1月22日、
佐賀大学)



国際社会で生き抜くための

考え方



大学4年生時、現・白浜啓四郎名誉教授、中島謙一教授とともに(後列右から2番目)



佐賀大学卒業式にて(前列左から2番目)

佐賀大学との出会いは、理工学部化学科への転入で始まりました。転入先から単位の読み替えがない語学などの講義を受けると同時に、研究が忙しく、苦労した覚えがあります。

実は私は高校卒業後、調理師学校に

行き、独り立ちをする準備を進めていたのですが、最終的に進学したのです。結局、佐賀には、佐賀短期大学食物栄養学科(現在の西九州短期大学)の時

代を含めて、丸4年間お世話になりました。

佐賀での生活は、幸い地元の皆さんにも快く受け入れていただき、有意義な生活を送ることができました。

卒業後は、2つの職場で働き、3社目で父が経営していた株式会社タニタへ転職しました。前職がコンサルタント業であつたため、職位などに頗る着がなく、平社員であるにも関わらず前

職の癖が抜けず、役員であろうと、悪いところはどんどん指摘していました。そのため社内に色々問題を起こしていたようです。数年して、冷却期間も兼ねて、

突然のアメリカ出向辞令を受け驚きました。なにせ、当時は英語が苦手でまったく話せなかつたためです。しかし、5年強の生活もあり、怪しい発音ではあります。おかげさまで英語でのコミュニケーションがとれるぐらには



株式会社タニタ
代表取締役社長
谷 田 千 里 さん
平成9年3月 理工学部化学科卒業

なりました。現在、国際的なビジネスを進めていく上で大変役に立っています。

今後の社会人生活のお役にたてばと思い、在学中の皆様にメッセージを贈ります。

これからは日本人同士のコミュニケーションだけでは十分ではありません。学生時代から積極的に世界の方々と交わり、相手の習慣を学び、理解し、受け入れ、海外の生活でも問題ないという状況になつていれば、社会人になつたときに、一つの強みとなることでしょう。

話は前後しますが、最初の就職先是、何が何でも3年間ぐらいは歯を食いしばってでも継続することをお勧めします。私の場合、最初の会社が創業期であつたこともあり、組織が十分に機能せずすぐに辞めてしまいました。私の責ではありませんでしたが再就職には苦労しました(相手から、我慢強



本社社屋



タニタの人気商品
歩数計(左)、活動量計(右)

『タニタ』が佐賀大学に来る! を開催



あわせて200万部突破した
『体脂肪計タニタの社員食堂』

佐賀大学において『(株)タニタと佐賀大学とのコラボレーション企画~「タニタ」が佐賀大学に来る!』を開催しました。

平成23年6月18日(土)のオープニングイベントでは、本学理工学部を卒業された株式会社タニタ代表取締役社長の谷田千里氏を迎え、「世界を健康にする企業を目指して」と題した講演会を開催し、200名を超える地域の方々の参加がありました。

講演では、健康的な生活を送る上でのアドバイスなど興味深い話が多く、参加されたみなさんは熱心に聞き入り、時折笑いもこぼれる和やかな講演会となりました。

講演会終了後には、タニタ食堂のレシピを集めた料理本『体脂肪計タニタの社員食堂 500kcalのまんぷく定食』(1200円、大和書房)を活用したヘルシーメニューの昼食を参加者全員で味わいました。

試食した方々からはカロリーを抑えながらも満腹感が得られるタニタ風ヘルシーメニューに「ヘルシーと聞いていたのでもっと薄味だと思っていたが、これで500kcal以下とは思えないくらい美味しかった」などといった声が寄せられました。

6月20日から7月29日まで、学内2か所の学食で週替わりでタニタ風ヘルシーメニューを生協で調理し、販売します。

佐賀大学の学食は教職員、学生だけでなく、地域市民の方などなたでもご利用いただけますので、地域のみなさん、ぜひ一度味わってみてください。



講演会終了後、佐賀大学学食で昼食中の参加者

くない、すぐに辞めてしまう、というよう見られたのでしょうか。ご注意ください。

選択先の企業は、大企業で働くよりは中小企業(特に製造業)が良いと思われます。なぜなら、総務、経理、営業、製造など、すべてを勉強できるからです。大企業で1つのセクションだけを任せられるより、仕事がどのように流れるかが良く理解できると思います。もちろん、大企業に入つても、色々、自分の業務外まで勉強するような姿勢があれば問題ないと思います。要は、自分で線引きをして自分のテリトリーを決めて楽をせず、最初の3年間ぐらいは、朝夜なく働く、相手の分まで働く

というような環境に追い込むことが重要です。そうしておけばその後、課長、部長と昇進し多忙になつたとしても「あれよりは楽」と思え、その後の生活を楽しむことができるからです。

ただし、最初は「守・破・離」の「守」から始めてください。何事も先輩のコピーを忠実に行い(それが正しくないとわかつてもです)、就職先のやり方の肯定から入り、確実に業務をこなすことです。そうすると、先輩方から可愛がられ、信用され、次に本来やりたい自分の手法を提案しても採用してもらえるようになります。会社とは人とのつながりで成り立っていますので、回り道のように思えますが、人との関

係を築くことが自分のやりたいことへの早道だと記憶しておいてください。この辺が秘訣です。

佐賀にいた生活が長かったためか、佐賀は私の第二の故郷になつています。佐賀出身ということを生かし、活躍していきます。ソフトバンクの孫正義さんも佐賀にお住まいだったということですし、将来は佐賀出身者が世界を動かす時代が来るかもしれません(笑)。そうなるように一緒に頑張っていきましょう。

最後になりましたが、東日本大震災で被災された皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。



ただいま執務中

第87回白日展 文部科学大臣賞を受賞



文化教育学部
美術・工芸講座 准教授

おぎそ まこと
小木曾 誠

私が在籍しております美術・工芸課程は日本画・西洋画・彫塑・デザイン・染色工芸・木材工芸・窯芸・美術史美術理論・美術科教育の9専攻があり、1学年30名と小規模な課程ではございますが、特設美術科以来の伝統を守り、多くの優秀な芸術家、教員、社会人を輩出して参りました。

私が過ごした'90年代の美術会「現代美術」全盛で、抽象画、インスタレーション(場を使った芸術)、ビデオアート、パフォーマンス等様々な表現が盛んに行われてきました。常に最先端を求める東京芸術大学で、私自身「何が新しく、何が最先端なのか」を自問自答の日々。そんな中、大学3年生の時に転機が訪れます。訪れたイタリアの地で私の絵描きとしての方向性は定まりました。ボティチエリの輝くような色彩、ダヴィンチの迫真に迫るリアリズム、ミケランジェロの身体に迫るような大理石彫刻は、私に大きな刺激を与え、今日の私の写実的な作風となっています。

大学院後期博士課程から現在までの研究テーマとなっている「古典技法を現代への応用～テンペラ画と油絵の具の併用～」ということが、ある程度この「フィレンツェ」という大

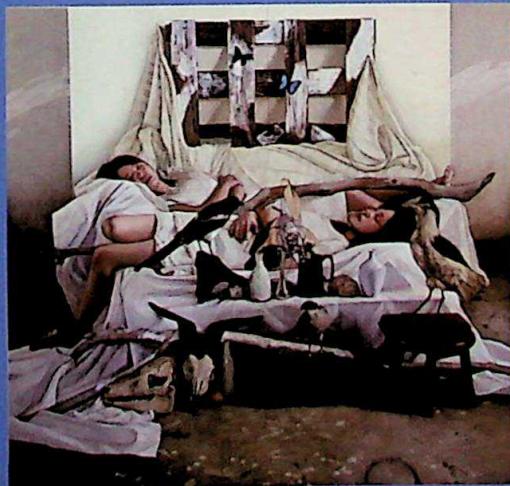
作で結果として出せた事は素直に嬉しく思います。何故「フィレンツェ」かと言いますと、この作品の中心をなす建物は「ウフィツィ美術館」であり、その美術館から私の絵描きとしてのスタートを切ったという意味があります。また、この俯瞰した風景は「ジョットの鐘楼」と呼ばれるところから取材したものであり、「絵画の創成期の父」ともいわれるジョットが建築に設計した鐘楼から描いたということに意味があります。

ある知らない女性から、白日展会

期中にこのような趣旨の手紙を頂きました。「震災で被災しました。たまたま疎開している東京で「フィレンツェ」を見させていただきました。しばし辛いことを忘れ世界に引き込まれました。」と。今後も心に響く作品を描いていければ幸いです。



「フィレンツェ」 サイズ162×194cm、油絵の具、テンペラ絵具



第二回青木繁記念大賞 西日本美術公募展(7/2~7/31 石橋美術館) わだつみ賞(4席)受賞

受賞作品は「儚い時を刻むもの」 サイズ162×162cm、油絵の具、テンペラ絵具

「この度の受賞はとても光栄に思うと同時に、身が引き締まる思いです。私が住むこの佐賀の地は青木繁が最後に過ごした地であり、私自身佐賀に来て5年目、青木繁生誕100年のこの年に受賞でき心より嬉しく思います。」(小木曾 誠 談)



①なぜ?

他の子は静かに授業を受けているのに、なぜあの子は、授業中立ち歩いたり、大きな声を上げるのか。あの子は周りの子どもたちになぜ全く関心を示さないのか。中学生なのに、なぜ漢字だけでなくカタカナにも振り仮名を書かないと読めないのか。——学習障害、注意欠陥・多動性障害、高機能自閉症など知的な遅れのない発達障害の子どもたちのことは、全国LD親の会などの20年以上にわたる地道な活動を通して広く知られるようになりました。平成14年の文部科学省調査では、このような障がいのある児童生徒(可能性も含みます)は全小中学生的約6%、小学校1クラスに2~3人という割合です。原因が少しずつ分かり、指導や対応の基本もある程度確立してきました。

②「つながり」から事業へ

10年ぐらい前、「発達障害を理解し支援できる教師を育てて欲しい」「無理解な先生があまりにも多い」と親の会の皆さんから何回か言われました。教員養成系学部の教員として悔しい思いもしました。そこで、講演会を開いたり、学習支援ボランティア活動を始めました。その活動の中で、佐賀大学医学部小児科の先生方とつながりができ、そして、文化教育学部と医学部附属病院との連携を基軸とする、「発達障害と心身症(不登校)への支援に強い教員の養成」を目指した、「臨床教育実習」(平成19年度専門職大学院等GP)という、それまで類例をみないような教育実習が始まったのです。



臨床教育実習計画会議

③総合大学として

しかし、教師だけでは対応できません。佐賀大学は総合大学として、教師、医師、看護師、保健師などの専門職を幅広く養成しています。そこで、子どもの成長や教育に共に携わるこれらの職業を目指す学生に、「子どもの発達と支援プログラム」を昨年度より開講しました。発達障害や不登校に関する、医学・教育学・心理学・福祉学の講義、子育てに悩む親御さんの気持ちを理解するための講義、児童相談所の役割や児童養護施設で生活している子どもたちのことを学ぶ講義などで構成されています。この教育を通して、子ども地域支援ネットワークの担い手を佐賀大学から数多く輩出したいと思っています。

幸いにも文部科学省より予算支援を受けることができました。教育プログラムの開発の他、子育て講座の開催や学習支援ソフトの研究を精力的に行ってています。詳しくは佐賀大学HPの「特色ある教育と研究」を是非ご覧ください。

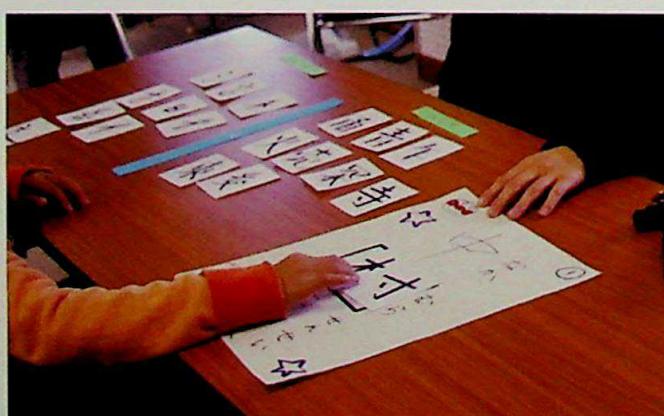
(文部科学省特別経費プロジェクト支援事業)への取り組みについて

医学・教育学クロスカリキュラムの開発 発達障害・不登校及び子育て支援に関する



文化教育学部
附属教育実践総合センター 教授

その
園 田 大 貴 章



個別ニーズに
応じた指導

光とセラミックスに魅せられて

～光を蓄えるセラミックスの開発～

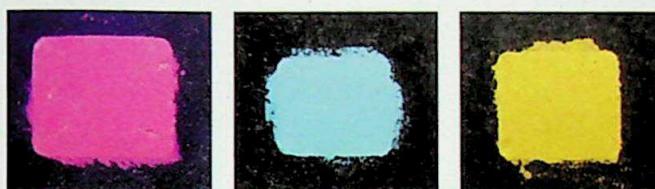


写真1…ブラックライトにより、赤・青・黄色に発光するセラミックス



写真2…白色に光っているデザイン(猫の絵)

色は人の生活に大きく関係しています。例えば、“十人十色”、“青天白日”などの言葉があり、また緑色は心を落ち着かせる、赤色は元気づける、など人の心にまで影響すると言われています。私の専門はセラミックス(焼き物)ですが、この色に魅せられ、電気エネルギーを用いずに光るセラミックスを開発しています。

ホタルは化学反応により青白く、また信号は電気により赤、青(緑)、黄色に光ります。反応や電気を使わずに、セラミックスは何により発光するのでしょうか?皮膚を変色させる紫外線は目に見えませんが、セラミックスにあたると写真1に示すように赤色、青色、黄色などに光ります。

これは紫外線のエネルギーを光に換えているためです。この特性を螢光と言います。大学では、セラミックスの種類、合成温度、雰囲気、添加物などにより光の色とその強さを変える研究をしています。この技術を用いると写真2のようにセラミックス板に描いたデザイン(猫の絵のつもりです)だけを光らせることもできます。

現在、エネルギーの節約が重要な課題となっていますが、注目されているLEDランプにしても光らせるためには電気エネルギーを必要とします。一方、照明や太陽光など周囲の光を吸収・貯蔵し、暗くなると長時間(約10時間)発光する特殊なセラミックスがあります。これは蓄光体

と呼ばれています。電気エネルギーを必要としないため、省エネルギーの発光体として利用できます。写真3は樹脂と複合化した蓄光粉末が緑色発光している様子を示しています。この複合材は停電時の避難誘導標識などに利用されています。このように実用化を目指した各種蓄光セラミックス及び複合体の研究も行っています。

これらの研究成果も研究室のスタッフおよび学生(写真4)の努力の賜物です。ここに感謝いたします。

光に興味のある方の見学はいつでも歓迎いたします。気軽にご連絡下さい。なお、事前予約をお願い致します。

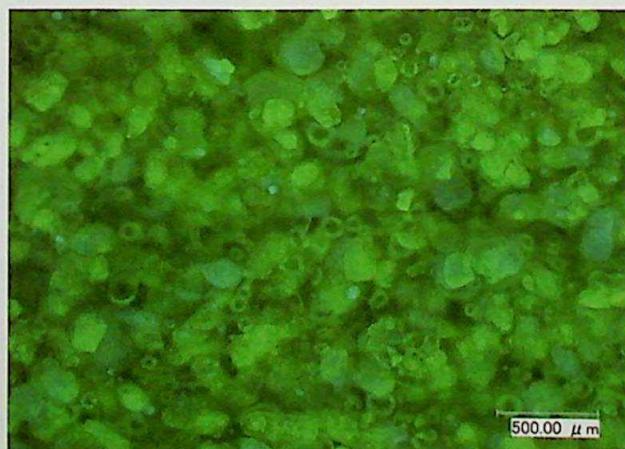


写真3…セラミックス蓄光粉末／樹脂複合体の発光写真



写真4…発光セラミックス材料研究グループ



工学系研究科先端融合工学専攻
先端融合工学講座 教授

わたり たか のり
渡 孝 則

若い力で まちを元気に!!

～佐天のまちづくり活動～



たけ どみ
武富 古都

理工学部都市工学科
都市環境基盤コース3年



私は、佐賀県小城市小城町の出身です。小城町は、四季折々の自然と文化・歴史があふれる町です。そんな素敵なお城で生まれ育った私は、高校生の頃から小城の魅力をたくさんの人々に伝え、自ら町の文化・歴史を継承していくことが夢でした。夢を叶えるため、まちづくりに必要な専門知識や技術を学びたいと思い佐賀大学に入学しました。大学に入ったものの、何から手をつけていいのかわからず、気づけば2年半という月日が流れていきました。そんな私がまちづくりに積極的に取り組むきっかけとなったのは1つの団体との出会いでした。学生でまちを元気にしよ



うと活動しているまちづくり団体「佐天」の存在でした。佐天は、学生とまちをつなぐ架け橋となることを目標に活動しています。主に、フ

リーペーパー「まちなか瓦版」の作成・発行、小・中学生対象の「寺子屋ばるん」の運営、コミュニティ創造など地域貢献活動を行っています。私



が担当している「街なか瓦版」は、学生や市民の方が歩きたいと思えるようなまちの魅力を大学生の目線で発見し、それを記事にしたフリーペーパーです。現在は2ヶ月に一度発行しています。今期から編集長という大役を受け継ぎ、責任と自覚を持って全力でまちの魅力を発見し、伝えていけるよう日々まちなかを歩いています。まだ、佐天に入り半年ほどですが、活動していくうちに、行動力がつき、失敗を恐れずたくさんのことについてチャレンジするようになりました。そして自らが「まち」というフィールドで活動していくことで、佐賀の新しい魅力を発見できただけでなく、たくさんの方と出会い、様々

な経験や知識を教えていただきました。教えていただいたことをもとに、これからも日々努力して、佐賀の魅力を伝えていきたいと思います。

また、今年の4月からは小城町の中心市街地活性化のプロジェクトに学生チームの一員として参加しています。チームの一員として、「まち」に貢献できるよう精一杯頑張ります。



「世界一周」の旅へ

～生きるフィールドワーク～



ボリビア：ウユニ塩湖にて

僕は大学を休学して半年間の世界一周の旅にでました。本当にやってよかったです。

大学一年の頃、漠然と「留学したい」と思いながらも実際に行動することもなく、なんとなく大学生活を送っていました。しかし、「このままいいのか」という気持ちが強くなっていました。そこで初めて大学に行く意味を考えました。はじめに留学の事が思い浮かんだのですが、どうせ海外にいくのであれば一ヶ所にとどまらずにいろんな国の人や景色をみたほうが面白いのではないかと考えるようになりました。

旅は自分が「生きている」と深く実感できるものでした。人、文化、景色、どれをとっても同じものではなく、

すべてが刺激的な毎日でした。それと同時に現地の文化や慣習などに戸惑うことが何度もあったり、インドでは急性胃腸炎にもなったりと本当に辛い時もありました。しかし、日本については決して経験できないことを数え切れないほど経験できました。カンボジアやインドの貧困問題、パレスチナ問題などの社会問題を直に感じることができたのもこの旅ならではだと思います。まさに生きた社会勉強でした。また、世界を知れば知るほど、改めて日本という国を見つめ直すことができました。おそらく日本にずっといては考えもしなかったでしょう。そして、旅の醍醐味は「出会い」です。自分が日本においては出会うこともなかった人とつ



中村 幸志郎

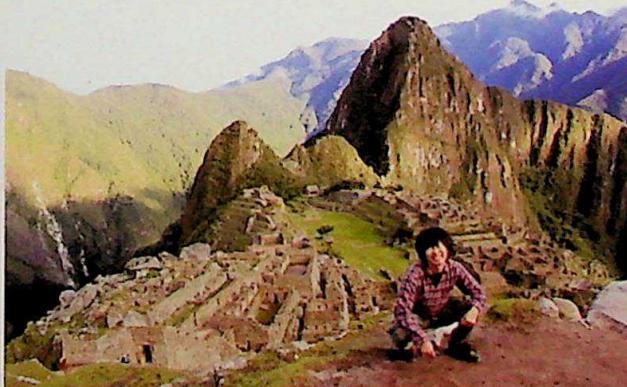
経済学部 経営法律課程
企業経営コース3年



インド：ジャイプールのジャンタルマンタルという巨大な天体観測機器と

ながりができました。「会えてよかったです」と言われる言葉ほど嬉しいものはありません。

振り返ってみると「世界一周」というのは単なる言葉であり、それ自体に大きな意味はないように感じます。それに、僕の旅は点と点を結んだ世界一周であり、世界のごく一部分しか見ていません。ですが、僕が実際に見た「世界」を日本にいる人に伝えていくことで少しでも外国のことを理解してもらえたなら、それだけでも行く価値があったと思えます。とにかく、旅が僕を大きく成長させてくれたことは間違いないありません。



ペルー：マチュピチュ遺跡にて



ボリビア：ウユニ塩湖にて



チリ・イースター島：アフトンガリキという15体のモアイ像と



タイ：カオサンストリートで地元の子供たちと

佐賀大学校友会を通じ、海外(ベトナム)から佐賀大学あてにメッセージをいただきましたので紹介します。



国際交流基金ベトナム日本
文化交流センター所長

よし かわ たけ じ
吉川 竹二

東北大震災のあと、多くのベトナム政府・行政関係者、文化人・芸術家、大学・文化団体の関係者、日本語教師、そして市井の人々、学生たち子供たちからお見舞いや支援を頂戴しました。ベトナムの地にいて、寄せられる支援の声の温かさとひろがりに正直驚きました。また、当地の報道では被災者の冷静で規律正しい振る舞いへの驚嘆と賛辞が目立っていました。

3か月余りが過ぎたいま、原発災害の適切な対応を含め、今後の復興と新生の取り組みを海外の人々にきちんと伝え、変わらぬ日本と変わった日本の双方をアピールできればと思います。既存の神話(たとえば「安全な国」)を見直し、自然災害と人災を克服する日本の新生に向けて、東京中心ではなく各地で主体的な活動が展開されることが望まれます。今回直接的被害を受けなかった西日本、とりわけ佐賀大学の関係者の方々のご活躍を期待し、エールを送りたいと思います。

ベトナムは、東南アジア第一の訪日留学生数3,597人(2011年5月1日現在。前年比12.4%増。第2位のマレーシアは2,465人。2.9%増。JASSO統計)を誇ります。戦前の東遊運動はさておき、ベトナムと日本は、再来年に日越国交40周年を迎えるくらい交流の日はまだ浅く、留学生も累計ではインドネシアやタイなどと比べはるかに少なくて、日本理解者の層の厚みも十分とは言えません。佐賀の若者がベトナムに雄飛され、

佐賀に留学する学生が増えてゆき、人と人との絆がゆっくりと結ばれてゆくよう願っています。

ここで、先ごろ当地で公開された映画「Saigon Yo(英題「Saigon Electric」)を紹介させてください。この作品は、大都市ホーチミンで生きる貧しい若者のHip Hopダンスチームの一員で孤児のキム、田舎から出てきたマイという十代後半の二人の若い女性を巡る物語です。ダンスチームは、金持ちの子女からなる別の強力ダンスチームと競争の末にコンテストで優勝するのですが、下流社会をたくましく生きてきたキムと英国留学も志す裕福な「岡田准一(V6)」似の青年との実らぬ(?)恋が、Hip Hopの躍動感とともに観客の心を揺さぶります。

この作品から私が感じたのは、①貧富の格差が厚くひろがり、若者の未来を覆う。(キムは裕福な子女を敵視し、決して赦しません。)、②韓国の存在感(主人公は、ロッテリアで働きサムソンでバイトし、コンテスト優勝者は韓国の国際大会への出場権を得る!)(筆者独白)日本も何とかしなくては。③若者は、経済発展が進む平和の中で伝統文化にあきたらず、自己表現の場と機会に飢えている(ベトナムは人口約9千万人、平均年齢28歳)、④創造はそとの世界を知ることから始まる、鎖国や独力では未来の開拓はむずかしい。

ちなみに、この作品の監督は Stephane Gauger(ベトナム系米国人。ベトナム語も母語。)といえば、昨年の最高傑作「はてしなき大地」(原題「Canh Dong Bat Tan」Nguyen Phan Quang Binh監督)も、アジアを含む大勢の外国人が参加して完成させた作品でした。

学生さん必見!【募集中】平成23年度「課外活動等支援金給付」「緊急支援奨学金」「ボランティア活動援助金」「国際交流奨励金給付」

支援事業の詳細については、佐賀大学校友会事務局までお問い合わせください。佐賀大学校友会HPに実績を公表していますので、併せてご覧ください。

佐賀大学校友会では、会員になつていただける方を募集しています!!

【問い合わせ先】

佐賀大学校友会事務局

〒840-8502 佐賀市本庄町1(国立大学法人佐賀大学 本部3階)
電話 0952-28-8390
(月曜日から金曜日 8:30~17:15[祝日は除く])
ホームページURL <https://koyukai.admin.saga-u.ac.jp/>

会費

- 正会員(個人) 20,000円(終身会員会費)
2,000円(年会費) ※2万円に達した場合は、終身会員になります。
- 賛助会員(団体に限ります)
1口 50,000円

払込方法

- 現金又は郵便局振込にてお願いいたします。
 - ・現金の場合は、佐賀大学校友会事務局にて受領いたします。
 - ・郵便局の場合は、振替口座/01760-0-49425
振替名義/佐賀大学校友会
(振込料金は校友会で負担いたします。)

学長賞受賞者の表彰



学長賞授与式（在校生）

佐賀大学では、学術研究や文化活動、スポーツなどで活躍した学生及び学生団体を表彰しています。第11回目となる平成22年度は、卒業・修了生10名、在校生12名と1団体が、佛淵孝夫学長から表彰を受けました。

*学年は受賞当時のものです



文化教育学部 3年
かじ やまと かずたか
梶山 一隆

第40回記念展
日本彫刻会展 入選



医学系研究科
平成22年度 修了
うどう かずま
有働 和馬

第14回日本内分泌
病理学会研究発表に対し、
最優秀賞を受賞



教育学研究科
平成22年度 修了
しらいし えり
白石 恵里

第40回記念展
日本彫刻会展
日彫賞



医学系研究科
博士課程3年
やかべともみ

矢ヶ部 知美
第6回日本消化管学会総会
学術集会 発表者に選出され、
感謝状を贈呈された。



医学系研究科
博士課程4年
いわね しんじ
岩根 紳治

第18回日本消化器関連
学会週間 発表者に選出され、
感謝状を贈呈された。



文化教育学部
平成22年度 卒業
まえはら しんすけ

前原 慎介
第40回記念展
日本彫刻会展 入選



文化教育学部
平成22年度 卒業
かわはらえりか

川原 恵吏佳
第40回記念展
日本彫刻会展 入選



医学系研究科
博士課程2年
たかしま とおる
高島 利

第64回日本食道学会
学術集会発表者に選出され
優秀との高い評価を得た。



工学系研究科
博士課程1年
よしむら しゅうぞう
吉村 収三

映像情報メディア学会主催
放送技術研究会・学生若手発表部門
発表論文に対し、最優秀賞を受賞



農学研究科
平成22年度 修了
むかい ひろみ
向井 裕美

第54回日本応用動物
昆虫学会全国大会発表内容
に対し、ポスター賞第1号
(最優秀賞)を受賞



文化教育学部 3年
くさの あんり
草野 杏理

第62回毎日書道展U23
大学書部 新銳賞



作 / 草野杏理





作 / 大神 明



文化教育学部 2年
おお がみ あきら
大神 明
第40回記念展
日本彫刻会展入選



医学系研究科
博士課程3年
とみ なが なお ゆき
富永 直之
第6回日本消化管学会総会
学術集会 発表者に選出され,
感謝状を贈呈された。



工学系研究科
博士課程2年
お なか よう じ
尾中 洋次
日本冷凍空調学会
投稿した論文に対し,
奨励賞を受賞



医学系研究科
平成22年度 修了
あり ま せい いち ろう
有馬 誠一郎
第79回日本消化器内視鏡
学会総会 シンポジストに選出され,
感謝状を贈呈された。



文化教育学部
平成22年度 卒業
なか むら ひろみ
中村 ひろみ
第40回記念展
日本彫刻会展 入選



医学系研究科
平成22年度 修了
しま の え ち さと
島ノ江 千里
日本歯学会医療
薬学フォーラム2010
研究発表に対し,
優秀ポスター賞を受賞



工学系研究科
博士課程1年
すが とら お
菅虎雄
2010環太平洋国際化学生
会議 発表者に選出され,
ポスター賞を受賞



文化教育学部
平成22年度 卒業
にし むら こう いち ろう
西村 幸一郎
第40回記念展
日本彫刻会展 入選



工学系研究科
博士課程2年
かわ さき けん ご
川崎 健吾
国際会議「2010 14th International Symposium
on Antenna Technology and Applied
Electromagnetics (ANTEM) and the American
Electromagnetics Conference (AMEREM)」
[Student-Best Paper Award] (最優秀学生論文賞)を受賞



工学系研究科
平成22年度 修了
じんの うち ひろ つぐ
陣内 裕紀
有機フォトクロミズムに関する
日本ーフランス合同シンポジウム
発表した研究成果に対し,
ベストアワード(第1位)に輝いた。



チャリさいせい

代表 秋山 翔太郎 他28名
あきやま しょうた ろう

第8回全国大学生環境活動コンテスト:準グランプリ
学内の放置自転車問題に取組み、再生自転車の
レンタサイクル活動を実施し市民の利便性に
貢献すると共に循環型社会構築を訴える活動を展開。



経済学部 3年
まつ お あや か
松尾 彩加
消費者関連専門家会議:
全国公募論文
内閣府特命担当大臣賞
(最優秀賞)

エアーライフル射撃部(本庄キャンパス)



部長

まつおなつみ
松尾 夏実

文化教育学部学校教育課程3年



こんにちは。エアーライフル射撃部です。皆さん射撃と聞いて何を想像しますか。「お皿でも撃つの?」や「火薬で危ないものなの?」とか思ったのではないでしょうか。そんなことがあります。

私たちがおこなっている競技は火薬を使わず、空気を圧縮して鉛のたまを出す銃を使います。そして、10m先の動かない紙の的を狙います。的の大きさは10センチ四方の正方形で中心の0.5mmの点が10点であとは9点8点7点…と同心円状になっています。その的に男子は1時間45分で60発、女子は1時間15分で40発を撃ち、その合計点を競います。

聞いただけでは大変そうと思う人もいるかと思いますが、体力もそんなに必要なく、女性の選手も数多く活躍している競技です。

そのため、初心者でも気軽に始められます。部員のほとんどが大学から始めた人ばかりです。

練習は週3回(水・木・土)あり、自主練習や試合形式の練習をしています。

コーチなどはいませんが、射撃の技術や練習方法などは先輩から教えてもらいます。そのため、部員はみんな仲が良く楽しく活動しています。

今年度の成績は3月に行われた九州・北海道交流戦で団体



優勝しました。また5月に行われた春季九州学生射撃選手権大会では、男子個人・女子個人共に優勝をしました。今シーズンも一生懸命練習に取り組み有名私立大学が入賞することの多い西日本や全日本学生射撃選手権大会で入賞、優勝できるように頑張っていきたいと思っています。

漕艇部(鍋島キャンパス)



部長

しちじょうまさひで
七條正英

医学部医学科4年



こんにちは! 医学部漕艇部(ボート部)です。

私たちは約80名と医学部でも三本の指に入る程たくさんの中のメンバーで、毎週水・土曜日に唐津の松浦川で楽しく練習しています。

毎年、8月に行われる西日本医科学生総合体育大会(西医体)や、3月末の九州・山口医科学生体育大会(九山)を始めとしたたくさんの大会や学園祭での焼き鳥屋、遠征などイベントも盛りだくさんです。

昨年の西医体では総合準優勝、今年の九山では総合優勝(現在四連覇中!)と勢いに乗っていて、部員みんなやる気に溢れる部活です。

ボートはマイナースポーツなので皆さんはあまりご存じないかと思います。部員はみんな初心者からのスタートですが、大学から新しいことを始めてみたい人や、ボート部の雰囲気が好きで入部する人が多く、これだけ部員の多いボート部はありません。

簡単に医学部漕艇部(ボート部)の紹介をさせていただきましたが、どうぞよろしくお願いします!





佐賀大学 オープン キャンパス

平成23年
8/10(水)
[10:00受付]

本庄キャンパス

・文化教育学部 ・経済学部 ・理工学部 ・農学部

鍋島キャンパス

・医学部

今年の佐賀大学はがばいおもしろか!

今話題のスマートフォンを使って今までにないオープンキャンパスを体験してみよう!!

セカイ

学内の風景
タグが浮いて
る
セージ、施設

☆セカイイカ

junaide

スマートフォンを使って
オープンキャンパスを
楽しんじゃおう!

読者アンケート

佐賀大学広報誌「かちがらす」第22号について、ご意見をお聞かせください。

■「かちがらす」第22号で興味深かった記事は何ですか？（複数回答可）

1. 特集 「佐賀大学産学官連携の取り組み」
2. 活躍する佐大OB 「国際社会で生き抜くための考え方」
(株)タニタ代表取締役社長 谷田千里氏
3. トピックス 「第87回白日展 文部科学大臣賞を受賞！」
4. 教育紹介 「発達障害・不登校及び子育て支援に関する医学・教育学クロスカリキュラムの開発」
5. 研究紹介 「光とセラミックスに魅せられて～光を蓄えるセラミックスの開発～」
6. イキイキ佐大生 「若い力でまちを元気に!!～佐大のまちづくり活動～」「世界一周」の旅へ～生きるフィールドワーク～
7. 佐賀大学校友会だより
8. 学長賞受賞者の表彰
9. サークル紹介 エアーライフル射撃部（本庄キャンパス）
漕艇部（鍋島キャンパス）
10. お知らせ 「佐賀大学オープンキャンパスを開催」

■「かちがらす」全体の印象はどうですか？

1. とても良い
2. 良い
3. 普通
4. 良くない

■「かちがらす」についてのご意見や、今後取り上げてほしいテーマ
がありましたら、ご記入ください。



佐賀大学メールマガジン「かちがらす」
毎号、受験生へ向けて、OB・在学生からの熱いメッセージ掲載。

コチラ <http://www.saga-u.ac.jp/mamoru/>

ACCREDITED
Mar.2010

誌上ギャラリー

作品名

「調和」

(第94回佐賀美術協会展にて美術協会賞受賞)

ふるた
古田

なつみ
夏海

(文化教育学部美術・工芸課程4年 染織工芸専攻)



【作者プロフィール】

- 1989年 熊本県生まれ
2010年 第93回佐賀美術協会展 鍋島報效会賞
第31回九州新工芸展 優秀賞
2011年 第94回佐賀美術協会展 美術協会賞

【作者コメント】

この作品では、あひる・蓮の葉・水面、3つのモチーフのハーモニーや響きあいを表現しました。
身の周りの生きものたちの息づかいや生命感を感じていただけたらと思います。

